

## 【お知らせ】オウサマペンギンの赤ちゃんが 2 羽誕生

～ほほえましい子育ての様子をご覧ください～

海遊館（大阪市港区）では、「南極大陸」水槽にて、2025 年 9 月 16 日（火）、24 日（水）にそれぞれオウサマペンギンの雛が 1 羽ずつ誕生しました。2 羽ともに誕生時から親鳥がおなかの下で育てているため、なかなかその姿を見ることができませんでしたが、9 月 16 日に誕生した赤ちゃんが、誕生後約 3 週間を経過し、時折親鳥の足元から顔を見せるようになり、口移しで餌をもらうなどの子育ての様子をご覧くださいいただける機会が増えましたので、お知らせいたします。



1 羽目（9 月 16 日誕生）のオウサマペンギンの赤ちゃん（2025 年 10 月 6 日撮影）

赤ちゃんは 2 羽とも順調に育っており、飼育員が毎朝体重測定を行い成長を見守っています。海遊館では、赤ちゃんとの子育ての様子をご覧くださいいただくことで、生命誕生のすばらしさを感じていただければと考えています。

別紙にて、赤ちゃんの大きさなど詳細をお知らせいたします。



飼育員による体重測定の様子

### 本件に関する広報連絡先

取材や素材提供をご希望の場合は下記までご連絡ください。

**海遊館広報チーム 06-6576-5529（平日 9:00～17:30）**

## 別紙

### 【オウサマペンギンの赤ちゃんについて】

#### 《1 羽目》

- 産 卵 日 : 2025 年 7 月 18 日
- 孵 化 日 : 2025 年 9 月 16 日
- 性 別 : 不明
- 体 重 : 244g (孵化直後)  
約 1,380g (10 月 7 日時点)

#### 《2 羽目》

- 産 卵 日 : 2025 年 7 月 27 日
- 孵 化 日 : 2025 年 9 月 24 日
- 性 別 : 不明
- 体 重 : 192g (孵化直後)  
約 350g (10 月 7 日時点)

※赤ちゃんの状態により、展示を予告なく中止する場合がございます。

### 【 オウサマペンギンについて 】

英名 : King penguin

学名 : *Aptenodytes patagonicus*

南極大陸周辺地域に生息。ペンギン目の中で 2 番目に大きなペンギンで、体長約 90cm、体重 12kg 程に成長する。巣を作らず、親鳥は足の上に卵を乗せて雄雌交互で抱卵する。雛の子育ても雌雄で行い、また子育ての期間が長い。海遊館では今回の雛を含め計 51 羽の雛が誕生している。



オウサマペンギン (成鳥)

(以上)